

キャスパー・アイストロップ



キャスパー・アイストロップ
1973 -



9歳の頃から、キャスパー・アイストロップにとって絵を描くことはライフワークそのものでした。彼は次第にドローイング、ペインティング、ミクストメディアなどの作品を通して、ビジュアルアーティストとしての地位を確立します。ドローイングをルーツとする彼のアートは、鮮やかな色彩をベースにグラフィカルな要素と断片的な言葉を融合し、時と共に進化を続けてきました。

近年、キャスパー・アイストロップの芸術作品は数々の名誉ある賞を受賞し、展覧会も開催されました。最近では、デンマークのフレデリクスボー城にある国立ポर्टレートギャラリーで、デンマーク皇太子の肖像などが展示された個展「Fragmentarium」が開催されています。

センスと情熱に満ち溢れたヘルゲ・シバストの表現力豊かなデザインにアーティストとして感銘を受けたキャスパー・アイストロップは、シバストNo.8が復刻された後、デイトレヴ&アナ・シバストにコンタクトをとり、椅子の限定版を製作するというアイデアを提案します。彼は輝くような日の出をイメージして見事な色彩でデザインを彩り、シリアルナンバーが刻まれた世界で88脚だけの限定版、シバストNo.8 サンライズが生産されました。

「当初は完成された椅子の印象をがらりと変えるつもりはありませんでした。しかしデイトレヴ・シバストの熱意に動かされ、大胆で新しいビジュアル案が生まれたのです。日の出と日没は、私の作品で繰り返し描かれるモチーフであり、生まれる者もあれば死ぬ者もある、という永遠に続く生と死の連鎖を象徴しています。シバストNo.8の姿はごく自然に日の出を連想させ、座面は太陽、そしてスポークはそこから放たれる光線をイメージしています。プロトタイプを手作業でペイントし、私が思い描く日の出の色調を表現できるまで、際限なく色の微調整を繰り返しました。シバストNo.8がこのようなアーティストティックで新しいアプローチのなかでも、オリジナルの世界観を明確に持ち続けているということは、デザインの素晴らしさの証に他なりません。」

キャスパー・アイストロップとシバストファニチャーによる最新のコラボレーションであるエクスリプリスにも、彼のデザインに対する芸術的なアプローチと細部に光る鋭いセンスが伺えます。アイストロップ個人のニーズから生まれたアイデアをベースに、シバストファニチャーの協力によって、シンプルでハイクオリティなシェルフとウォールデスクを開発しました。

「実用性と完成度へのこだわりはもちろん、エクスリプリスはいかにシンプルにニーズを満たすかというテーマを体現しています。」

デンマークを代表するロックバンド、カシミアルのヴォーカリストであるキャスパー・アイストロップは、芸術家として評価されているだけでなく、輝かしいキャリアを持つミュージシャンとしても広く知られています。国民的バンドはこれまで数多くの音楽賞を受賞しており、キャスパー・アイストロップはデンマークで最もリスペクトされているソングライターの一人でもあります。

DANISH DESIGN AND CRAFTSMANSHIP SINCE 1908